

(別紙4(2))

事業所名 グループホームうらら

目標達成計画

作成日: 平成 27年 1月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営推進会議や会議後の家族の集いの場で意見交換を行っているが、参加者が固定化されているため全てのご家族様の意見・要望がつかめていない。	普段の外出行事・イベント等ご家族の参加を増やすことで、日常的な情報の共有ができる。またホームに対する意見・要望がつかめるようになる。	毎月のホーム便り・面会時に時期にあった企画等の参加への声掛けを行う。また、参加しやすいよう日時の検討を行う。	12ヶ月
2	13	グループホーム職員としての知識・介護力を養いサービス・ケアの向上を図りたい。	知識力を高め各々が自分から意見を言い合える環境を作り、チームケアでよりよいサービスの提供を行っていく。	研修・講義後等に全体で内容について話し合える場を作り、お互いの知識力を高めるよう共有する。	12ヶ月
3	27	ケアプランに沿った記録を残し職員間で情報の共有を行いよりよいサービスの提供をしていきたい。	入居者に対しての気づき・変化を記録に残し、ケアプランに反映することで職員・ご家族が共に考え協力していく。	職員がケアプランを周知し、意識を持ち記録を行う。また、当日職員の話合いにて記録の時間を設けることにより、その都度合ったことを書き残していく。	ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。